

荒川校区福祉委員会

I. 校区の概況

校区人口	10179人	世帯数	5906世帯	65歳以上人口	2862人	高齢化率	29.1%
自治会数	荒川東一、荒川東二、荒川東三、荒川西一、荒川西二、荒川西三、荒川西四、荒川西五、足一、足二、俊徳、俊南、俊東、新生						
14							

(参考：市統計課データ)

II. 組織・運営体制

(R7.12月末現在)

福祉委員数	38人
構成団体/個人	14自治会長・女性部長、公民分館運営委員会、民生委員児童委員会、老人クラブ、青少年指導員、少年補導員、スポーツ推進委員、中学校長、小学校長、PTA会長、防犯委員長、荒子連、保護司会、地区青少年推進委員会
主な活動拠点	荒川公民分館、俊徳集会所

III. 小地域ネットワーク活動

◇個別援助活動

見守り・声かけなど	実施している
-----------	--------

◇グループ援助活動

活動名	名称	日時(定例日)	場所	対象	費用	備考
いきいきサロン		第1(木) 10:00~11:30	俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	100円	
ふれあい食事サービス	食事会	毎月1回	荒川公民分館 俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	自治会負担	
介護予防事業		年間5回	荒川公民分館	ひとり暮らし高齢者	無料	

◇その他の活動

愛ガード運動、各種調査(高齢者・金婚ダイヤモンド婚対象夫婦)、防災訓練、校区清掃活動、校区防犯活動、ふれあい運動会、校区グラウンドゴルフ大会
--

IV. 敬老事業

祝いの品を配布をしている

V. 歳末たすけあい事業

配食サービスを実施している

VI.校区の特徴

私たちのまち荒川校区は、歴史古く、由来は川にちなんだ地名、元はいうまでもなく大和川を指し洪水の後に出現した川、地名です。また、荒川校区の荒川小学校は創立135年の校歴がある校区自慢の小学校です。校区は南北に地図の通り長く北は布施駅～長瀬駅近くまで広域です。

荒川校区福祉委員会は、主に校区内にある14自治会の会長・女性部を始め、公民館運営委員会、民生委員・児童委員等により構成されています。

介護予防事業

ACP（人生会議）、体組成測定、脳トレ、体操などを実施しました。住み慣れた地域でいつまでもイキイキと過ごせるよう、様々な内容で開催しています。

ACP（人生会議）



体操



防災訓練

自主防災会を中心に毎年秋に防災訓練を行っています。令和元年度は小学校にて開催し、備蓄倉庫の確認を通して、日ごろからの備えも大切であることを知っていただきました。



荒川校区のモットー
みんなで支え合う明るい
地域づくり



防災トイレ

いきいきサロンで防災トイレについての講演をしていただきました。

実際に簡易トイレの設置方法を学んでから実践し、地域の皆さんの防災力が高まりました。



簡易トイレの設置中

クリスマス会

12月のいきいきサロンがクリスマス当日ということで、ボランティアさんをお呼びし、オカリナ演奏をしていただきました♪



オカリナ演奏

文化祭

小学生が書いた書道や絵葉書、今年は万博があったため、みやくみやくの作品がたくさんありました。また、生け花や絵画など素敵な作品が展示されています。

本格的な美味しいお抹茶もいただけます(^^♪

